

# しんめいばら

回 覧

第 137 号  
2016.9.20

定期整備!

九月四日(日)台風が九州に接近し早朝雨が降りましたが、整備開始のころには強い日差しとなり、大汗をかきながら子供会ほか十八名の参加により雑草取り、花の剪定などの作業を行いました。先日までの猛暑の間は施肥を控えていましたが、気温もやや低くなってきましたので、秋に向けて公園全体の花壇に、少しでも草木が長持ちするよう施肥をしました。六月に植えたコリウスはこれまでになく背が高く、ポリウムよく育ち、枯れることなくあちこちの花壇を飾っています。



強い日差しの中でも一生懸命!



早く取らないと流れるよ!

流しそうめん!

八月二十一日(日)町内会や子供会の役員、愛護会員などの協力により、恒例の「流しそうめん」が公園で行われました。夏休みの中でもあり、多くの子供達、お父さん、お母さんが加され、そうめんやトマトなどを流して食べ楽しみました。以前は竹を山から切り出し、加工し繋げてそうめんを流しましたが、数年前から樹脂の雨樋を利用して組み立てや撤収作業を簡略化しました。子供達の思い出となる行事で長く続けてほしいと思います。

豆知識!

『花のふるさと』

椰子の実は、ただ独りはるはる海を渡ってきた、という詩があります。

一方、園芸の花は、ほとんどが人の手で世界各地から運ばれました。花のふるさと(原産地)は、乾燥地、多雨地方、寒冷地などさまざまです。異国に植えられた花に美しく咲いてもらうには、花のふるさとの環境に近づけなければなりません。例えば、

【ビオラ・パンジー】ヨーロッパ。

一般的に冷涼。南といわれるイタリアでも日本の東北・北海道ぐらい。

【クリスマスローズ】ヨーロッパの地中海地方。高温多湿が苦手。

【ペゴニア センパフローレンス】

ブラジル。熱帯から温帯まで含むので簡単な園芸書だけでは生育環境がわかりません。因みにセンパフローレンスとは周年咲きという意味です。



赤、緑などもあります  
クリスマスローズ

今日の公園!



ポリウム満点!



お知らせ!

○ 十月の公園整備は九日(日)です。

花壇化粧の取り付け、花苗植栽除草、施肥などの作業を行います。

○ 十月の回収、ピン・缶は二十五日(火)、古紙は二十三日(日)です。

町内会の回収活動にご協力下さい。

○ 高松神明原公園愛護会は現在二十一名の会員により公園の美化活動に取り組んでいます。どなたでも入会が出来ますので楽しい活動にぜひご参加下さい。

連絡先・一三七五一一 山本まで